■日時 平成26年8月20日(水) ■天候 晴れ

東京都立砂川高校 対 茨城県立水戸南高校・通

■球場 駒沢公園硬式野球場 第2試合 2回戦

■試合時間 2時間03分 ■備考

■備考 7回コールド

■審判	球審:宗像	塁審:小松	杉田	字田川

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9				計	安	失
水戸南•通	茨城	0	0	1	0	0	0	1						2	6	1
砂川	東京1	1	3	1	0	1	0	3						9	12	1

	н	-		÷	
Ĵ	к	4.4	•	ſ.	í

				т,																			
		ポ	ジショ	シ		氏:	名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	中				髙	橋	蓮	3	0	1	1	三振		右安		左飛							
2	=				古日	土田	史 也	3	0	0	0	中飛		中飛			遊ゴ						
3	捕	右			根	本	涼太	3	0	1	0	三安		左直			三丁						
4	右	Ξ			梅	津	裕樹	3	0	0	0		Π̈́		三振		左飛						
5	左		投		圷	1	俗 太	2	1	0	0		左飛		右飛			死球					
6	投		左		大	平	勘太	2	0	1	0		Π̈́		中安								
6	打			左	和	田	宏 信	1	0	0	0							一邪					
7	-				毕	山	正美	3	1	0	0			三失	遊ゴ			右飛					
8	Ξ				匚	田	誠	0	0	0	0			四球									
8		捕			草		祥平	2	0	2	1					遊安		中2					
9	遊				立	花	大 輝	2	0	1	0			投安		三ゴ							
9	打			遊	石	井	風馬	1	0	0	0							三ゴ					
						合	 	25	2	6	2	残	塁:4	併衤	殳:1								
										備	考												

■バッテリー

投手												
大	平	勘	太									
圷		裕	太									

捕手													
根	本	涼	太										
草	野	祥	平										

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
大 平 勘 太	3	20	7	4	5	5
坏 裕太	3 2/3	22	5	5	5	3

砂川

				V-L																			
		ポ	ジショ	ョン		氏	名	打	得	安	坬	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	左				宇	Ш	大 地	4	2	2	1	左安	三振	四球		三振		右本					
2	右				西	村	龍二	1	3	0	0	死球	死球	捕邪		死球		四球					
3	中				望	月	和 輝	5	1	5	2	投安	左安		中3	右2		右安					
4	_				大	谷	龍之介	5	0	1	1	三振	三振		三振	三振		三安					
5	投				金	井	孝 憲	4	0	1	3	一選	右安		振逃		四球	三失					
6	Ξ				下	田	和 也	2	1	1	1	二安		四球	四球		投ゴ	死球					
7	=				城	所	宏太朗	2	0	0	0	三振		捕犠	投ゴ								
7	打				辻	村	琢 朗	1	0	0	0						捕邪						
7		遊			柄	本	悠太	0	0	0	0												
8	捕				横	田	務	4	1	1	0			遊飛				<u> </u>					
9	遊	=			梅	原	亜里紗	3	1	1	0		四球	遊安		三振		投飛					
							•																
						合	計	31	9	12	8	残	塁:13	併	殺:1								
							•			備	考												

■バッテリー

投手											
	金	井	孝	憲							

	捕手		
横	田	務	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
金井孝憲	7	27	6	2	2	1

■戦評

2回戦駒沢球場の第2試合は砂川高校と水戸南高校通信制の関東勢同士の対戦となった。砂川は初回野選により1点を先制すると2回には3番望月5番金井の適時安打で3点を奪い試合の主導権を握る。反撃したい水戸南は3回無死満塁の好機から1番高橋の適時安打で1点を返すと続く2番古田土が中堅に飛球を放つ。しかし砂川の見事な中継プレーの前に本塁を狙った三塁走者が刺され流れを断たれる。3回にも1点を追加した砂川は5回3番望月が適時二塁打を放ち6-1と点差を広げる。5点差のまま迎えた7回水戸南は途中出場の8番草野の適時二塁打で1点を返す。しかしその裏砂川は1番宇川のランニング本塁打などで3点を上げ7点差とし試合を決めた。3番望月の5打数5安打の活躍など12安打を放った砂川が7回コールド9-2で勝利しベスト8に進出した。一方敗れた水戸南は先発大平二番手圷がそれぞれ5四死球と最後まで制球に苦しみ無念の敗戦となった。